

過去の診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院および虎の門病院分院肝臓内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

慢性肝疾患のために虎の門病院 あるいは 虎の門病院分院に入院(あるいは通院)し、2015年 5月1日 ~ 2020年 7月31日の間にナルフラフィン塩酸塩の治療を開始された方。

【研究課題名】

慢性肝疾患に対するナルフラフィン塩酸塩のそう痒症改善効果に関する検討

【単独・多施設】

虎の門病院・同分院共同研究

【虎の門病院における研究責任者】

肝臓内科 芥田 憲夫

【虎の門病院分院における研究責任者】

肝臓内科 芥田 憲夫

【研究の目的】

ナルフラフィン塩酸塩(製品名: ノピコール[®]カプセル 2.5 μ g、レミッチ[®]カプセル 2.5 μ g)は、血液透析患者さん及び慢性肝疾患患者さんにおける経口そう痒症改善剤です。今回は慢性肝疾患でそう痒感を自覚する患者さんに対して市販後に服用されたナルフラフィン塩酸塩のそう痒症改善効果を過去の診療録を用いて検討します。

【利用するカルテ情報】

診断名、年齢、性別、既往歴、臨床検査値 (AST/ALT/血小板数等)、画像検査、治療経過 (そう痒感の程度の推移等)

【研究実施期間】 2017年1月10日 ～ 2025年12月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後も破棄しません。

【診療情報を虎の門病院の院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号におきかえたうえで、虎の門病院分院肝臓内科へパスワード設定付きのメモリースティックで提供いたします。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

公示期間：院長承認日 ～ 2024年3月31日

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 肝臓内科 芥田 憲夫

電話 03-3588-1111(代表)

虎の門病院分院 肝臓内科 芥田 憲夫

電話 044-877-5111(代表)